

## 富士見市建設工事等一般競争入札（事後審査型）の実施について

### 《ダイレクト入札の実施について》

市では、一般競争入札の拡大を図っていますが、一般競争入札の実施にあたり、ダイレクト入札（事後審査型）方式を取り入れていきます。

### 《ダイレクト入札とは》

通常の一般競争入札では、入札前に、競争参加資格確認申請書・入札参加資格確認資料を提出した入札参加希望者全員に対して資格の確認を行います。ダイレクト入札による一般競争入札では、入札前の参加資格の確認は行わず、開札後に、最低価格入札者（落札候補者）に対してのみ入札参加資格の確認を行い、落札者を決定する入札方式です。

電子入札システムから「競争参加資格確認申請書」を提出しても、発注者側には入札書提出期間が終了するまで、誰が申請し、誰が応札したのか分からないようになっています。入札参加者の参加資格の確認は、あくまで開札終了後に行います。

